



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2019 8 月号
Vol.102

毎月1回発行(通巻102号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.jmmpa.jp/

第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会 吉長成恭・演題発表審査委員長からのメッセージ

求む、地域の課題解決に向けた 実践的現場力とその活動成果!

11月9日(土)・10日(日)の両日、宮城県仙台市で開催される第8回全国医療経営士実践研究大会。その最大の見せ場が、医療経営士による演題発表だ。支部推薦枠8、公募枠6、計14人(組)の全国の精鋭が日頃の実践活動の成果を競う。締め切りは、支部推薦枠が8月7日(水)、公募枠が同21日(水)。社会的インパクトのある積極果敢な挑戦を期待する!

全国から選りすぐった
実践例の成果を共有し、
地域活動の刺激剤に!

「地域を動かす医療経営士の現場力——新たな『企画』『提案』『実践』が医療を変える!」が大会テーマの仙台大会では、前回の札幌大会から採用された、大会テーマに則った「支部推薦」枠と、自由応募・自由テーマの「公募」枠の2つの枠組で演題発表が行われます。支部推薦枠は、8つの支部の予選を勝ち抜いた選りすぐりの実践例が目押しです。その成果を共有化できれば、全国の地域活動に新鮮な刺激を与えるものと信じます。発表者にも参加者にも多い大会となるに違いありません。

審査基準(表)は前回を踏襲し、特に伝える力(プレゼン力)、実践力、具体性、

社会的インパクト、企画力や革新性に重点を置いて審査を進めたいと思います。ハーバード大学のロバート・キーガン教授が提唱する成人発達理論では、成人の意識レベルを5段階に分類します。医療経営士は患者さんを中心にしたチーム医療の中で、その最高到達点の第5段階、すなわち自分のルールを絶えず更新し、常に新しい価値観や仕事のやり方を実践する「自己変容・相互発達段階」を目指すべきだと思います。

地域を動かす現場力で、
社会的インパクトを与える
リーダーシップを発揮せよ

現在、「医療経営士実践研究講座」や各支部の研究會、見学会などが活発に開催され、資格取得後も持続的な専門職能開発(CPD)・Continuing Professional

Development)が実施されています。文字どおり、医療経営士の資格は学習する文化が裏打ちされた実践の場となっています。

「しなやかなマインドセットを持つ医療経営士は人格的・力量的成長を自ら信じる人であり、絶えず伸びる余地を持っています。失敗しても自分をサポートしてくれる人の存在に気づき、多様な価値観を受け入れることで、さらに学んで改善を試みることができると専門家だと思えます。こうした人材が増えれば、組織全体のパフォーマンスも向上し、地域社会の課題解決に向かって抜本的な改革を実現することが出来ます。

医療経営士の本当の価値は、一医療機関のマネジメントのみならず地域全体のネットワークを用い、地域を動かす現場力にあります。

表 《審査基準》

- 1 プレゼンテーションの完成度
- 2 実現の可能性、導入のしやすさ(汎用性)
- 3 リーダーシップ、実行力・完遂力
- 4 改善の効果、インパクト(影響力)の大きさ
- 5 ユニークさ、創造性、イノベーションの度合い



吉長成恭
(よしなが・はるゆき)
一般社団法人日本医療経営実践協会参与
広島経済大学特別客員教授

第8回 全国医療経営士実践研究大会

2019年
11月9日(土)
11月10日(日)

開催日

仙台大会

地域を動かす 医療経営士の現場力

——新たな「企画」「提案」「実践」が医療を変える!

事前参加(割引料金)および
演題発表登録を受付中!

同時開催
第1回(2018年度)
「医療経営に関する
研究助成」
最終報告会

[指定課題]
「医師・看護師等の
働き方改革」
11月9日(土) 8時30分~

会場 **ホテルメルパルク仙台** 仙台市宮城野区榴岡5-6-51

大会運営委員長 **濃沼信夫** 東北医科薬科大学医学部教授・病院長補佐/
日本医療経営実践協会東北支部支部長

【事務局】 一般社団法人 日本医療経営実践協会 ☎03-5296-1933 http://www.jmmpa.jp/seminar/zenkokutai/

第8回仙台大会「医療経営士 講演」登壇者からのメッセージ

イノベーションにつながる 医療経営士の現場力!

厳しい経営環境を乗り切るための
ヒントを得られる場に!

医療経営士 講演①

小野寺 和清氏

医療法人医徳会 真壁病院
医事課課長 兼 経営企画室室長



将来、病院経営を担いたいと考えており、自己研鑽のために、2014年1月、「医療経営士」資格を取得しました。その後、効率的効果的な医療経営を行うためには、組織横断的な取り組みが必須だと思い、2017年12月に経営企画室を立ち上げました。現在、医事課のマネジメントを行うかたわら、院内の「究極の何でも屋」のつもりで業務に当たっています。

私は昨年、第7回札幌大会で、「新設した経営企画室の取り組みと効果～経営のカギは部分最適から全体最適へ～」と題した演題発表を行いました。今回は、その時お伝えできなかった内容や、その後の取り組みについてお話しします。

経営企画室を立ち上げて以来、さまざまな企画を立案・実行してきました。その中から、どの医療機関でも比較的容易に実践でき、高い成果を得られた6つの事例（「紹介患者を増やすには?」「病床機能変更の進め方」など）を中心に取り上げる予定です。

診療報酬のマイナス改定、働き手の不足など、医療を取り巻く環境は厳しさを増していますが、仙台大会は、それを乗り切るためのヒントを得られる場になるはずです。医療経営士の「企画」「提案」「実践」によって、イノベーションを起こしましょう! 仙台大会で皆さまにお会いできるのを楽しみにしています。

震災後の病院再建に参画
地域に必要とされる看護師を育成する

医療経営士 講演②

崎山 晶子氏

石巻市立病院
看護部看護部長



看護師長として病棟勤務をしていた際、管理者としての経営的視点が必要だと感じたものの、何をどう学んだらよいかわからず悩んでいました。さまざまな本を読みましたが、自己学習には限界があります。そんな時、「医療経営士」資格を知り、受験を目的に学習することで経営的視点が身につく、資格を取得することもできました。

現在は、小規模自治体病院の看護部長として、組織的に質の高い看護を提供できるよう、看護部を運営しています。看護部長の役割は、看護部の理念を示し、これを遂行する組織を統括すること。そして、適正な病院管理運営を図るため、病院長を補佐することです。各看護単位(病棟や外来など)は看護師長が運営し、目標を立てて実践してくれますが、全体の統括や看護部運営における権限、看護師教育の最終責任は看護部長にあります。

東日本大震災後、当院を再建するに当たり、看護部長として組織づくりから参画した経験を通じて、病院だけでなく地域に必要とされる人材を育成していくことが大切だと実感しました。同時に、看護師が経営的視点を持つ必要性も感じました。看護師長以上の方であれば、日々の管理業務にその知識を活かせるでしょう。今回の講演では、そのようなメッセージも発信できたらと思います。

医薬品卸の医療経営士として
多職種を「つなぐ」役割を担う

医療経営士 講演③

河内 勇人氏

東北アルフレッサ株式会社
営業本部関連事業部部長



「病院完結型」から「地域完結型」へ医療機能に変化する中、地域に密着した医薬品卸の役割は、より重要なものとなります。地域医療におけるキーマンと同じ目線での対話を目指し、医療経営士として多職種を「つなぐ」役割を担い、地域包括ケアシステム実現への貢献を目指しております。

当アルフレッサグループでは、健康に関するあらゆる分野の商品・サービスを提供できるヘルスケアコンソーシアムの実現を目指しております。私は医療機器・材料・検査機器・検査試薬、介護用品等の事業を担当し、医薬品主体の事業から健康領域における幅広い事業へと領域の拡大を進めております。

医薬品卸の役割は、医薬品の安全かつ安定的供給です。弊社はその中で4つの機能(物的流通機能・販売機能・情報機能・金融機能)を担ってきましたが、昨今、業界変化と共にわれわれを取り巻く環境も劇的に変化しております。講演では、変化の過程とわれわれに求められる役割を、弊社の取り組みと共にご紹介いたします。

医療経営士は、医療提供者のみならず、幅広い分野の方々を取得している資格です。それぞれの立場での情報や視点を広く共有しながら、地域医療に少しでも貢献できるよう協働したく思っております。

一般社団法人日本医療経営実践協会公認

新講座、続々開講! 専用サイトで受講者募集中

医療経営士 実践研究講座

実践力が身につく3つのポイント

- ★医療経営の現場を熟知した医療経営士から学べる!
- ★短期間で実務能力を高めるカリキュラム!
- ★双方向型の効果的な授業スタイル!

- 主催・運営
日本ヘルスケア経営学院
- 会場
ニッテン神田ビル3Fセミナールーム
(東京都千代田区神田東松下町17)
- 定員
各講座35名

■受講料(税込) ※割引制度有

「一日 特訓講座」
(5~8時間程度、昼食付)

医療経営士:4万円/一般:5万円
※一般のみ入学金1万円(2019年12月までは無料)、受講者には履修後、修了証または受講証明書を発行

「短時間 集中講座」
(2~4時間程度)

医療経営士:1万5,000円/一般:2万円

TOPICS

医療経営士1級
渡辺徹氏が
新刊を上梓
労務管理の
正しい知識を
身につけよう！



渡辺 徹
●わたなべとおる
日本赤十字社愛知県支
部日赤愛知医療センタ
ー（仮称）設置準備室
総務グループ長（前名
古屋第一赤十字病院経
理部長）、社会保険労
務士、医療経営士1級

医療経営士1級の渡辺徹氏が執筆した書籍『働き方改革に対応する病院の労務管理者のための実践テキスト』が6月に発売された。初めての著書に対する想い、執筆にあたり注力した点などについて、渡辺氏にご寄稿いただいた。

病院の労務管理にはさまざまな課題・問題点がありますが、病院に勤務している社会保険労務士・医療経営士として、その解決策を提示することで、全国の医療機関のお役に立ちたいと考え、今回の出版にいたしました。完成までは1年くらい要し、大変苦労しましたが、自分の書いた本が書店に置かれたのを見たときはドキドキしました。

病院において働き方改革を推進するうえで重要なのは「労働時間管理」です。わが国では労働時間に明確な定義がないため、労働時間を正しく把握するのが難しいという現状があります。そこで本書では、医師や看護管理者の労務管理研修等で活用したオリジナルのケーススタディ、裁判例、病院における働き方改

革の事例などを数多く取り上げ、労働時間の適切な管理方法をわかりやすくまとめました。ぜひ、ご一読いただき、働き方改革の推進に活用していただきたいと思います。

いつか私の得意分野とは異なるノウハウを持った医療経営士の皆さんと一緒に、医療経営に関する本を書けたらいいなと夢見ています。

働き方改革に対応する
**病院の
労務管理者
のための
実践テキスト**

監修 渡辺 徹
著 渡辺 徹
具体的問題解決の手法がここにある。
病院長・診療部長・看護部長・看護部長・事務長等 必携!!

『働き方改革に対応する病院の労務管理者のための実践テキスト』
◆定価：本体3,400円＋税
◆A5判・並製、280頁
◆ロジカ書房刊

支部NEWS

関東支部

経営課題解決スキルを身につける医療機関の経営人財養成講座

長野県で初めての研究会を開催！
経営人材の役割、データの収集・分析を学ぶ



日本医療経営実践協会関東支部は6月29日（土）、長野県で初めてとなる研究会を松本市で開催した。テーマは「経営課題解決スキルを身につける医療機関の経営人財養成講座」。講師は多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長の石井富美氏が務めた。

石井氏は冒頭、「経済財政運営と改革の基本方針2019（骨太方針2019）」に触れ、「人生100年時代の安心の基盤は『健康』であり、予防・健康づくりが推進されていく。医療・介護については、全世代型社会保障の構築に向けた改革を進めていくことが必要とされており、医療経営士はこうした背景を踏まえ、病院のマネジメントを考えていくこと

が大切である」と訴えた。

続いて石井氏は経営企画部門の役割について、「トップマネジメントの経営判断に必要な情報の提供を行うこと」と強調。具体的な業務内容として、マーケティング、院内情報の一元管理と活用、各種シミュレーション、事業計画立案、予算の作成と実績管理、新規事業の企画とプロジェクト管理、人材育成・研修などを挙げ、BSCなどの手法を用いた戦略目標の策定方法、KPI設定のコツなどを指南した。

後半は経営判断に必要なデータの収集・分析について紹介。まず、データを情報として意味のあるものにするために重要な視点として、①面から点、ベク

トルへ、②平均値だけに頼らない、③起点を定めてバランスを見る——の3つのポイントを挙げ、データ分析や可視化の具体的手法を解説したあと、「紹介患者を増やすことを目的にクリニックへ営業に行く際、事前準備としてどのようなデータを用意すべきか」をテーマにグループワークを行った。

最後に石井氏は「情報はPDCAサイクルを回す原動力。データを活用して医療従事者の心に響くアプローチを」と呼びかけた。



長野県で初開催となった支部研究会。参加者は石井氏の講義に熱心に耳を傾けた

《本協会後援》第4回全国介護福祉総合フェスティバル in さいたま

入場無料
事前登録受付中(8/30まで)

渋沢栄一に学ぶ介護福祉経営の未来

今、急がれる経営基盤の確立と人材育成

【開催日】9月6日金、7日土 【会場】埼玉会館（埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4）

主な
プログラム

- 9月6日金
- 基調講演
「渋沢栄一の生き方に学ぶ～社会福祉の元祖が残したものとは」
▶ 鮫島純子（エッセイスト／渋沢栄一氏の孫）
 - パネルディスカッション
「渋沢栄一から何を学ぶか～経営基盤の確立と人材育成のために」
▶ 座長：川淵孝一（一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会理事）

- 9月7日土
- 座談会 「なぜ介護現場は人材が定着しないのか？」
 - 座談会 「介護福祉経営士が描く未来の介護現場の『働く』『学ぶ』のマネジメント」
▶ 小平達夫（富山短期大学准教授）
▶ 井口健一郎（社会福祉法人小田原福祉会人財開発センター長）

※プログラム、出演者は予告なく変更する場合がございます

2024年から1万円札の「顔」になる近代資本主義の父、渋沢栄一。実は社会事業家の草分けであり、日本の福祉や保健・医療の基盤をつくった人物であることは、あまり知られていません。新しい令和の時代に、介護福祉が難局を突破するためにはどんな戦略があるのか。多彩なイベントを楽しみながら、埼玉が生んだ偉人から学びましょう。

第17回「医療経営士2級」
第27回「医療経営士3級」
資格認定試験 結果詳報

2級受験者数は過去最多の716人 3級累計受験者数は4万人突破!

一般社団法人日本医療経営実践協会は7月16日(火)、第17回「医療経営士2級」および第27回「医療経営士3級」資格認定試験(ともに6月16日[日]実施)の合格者を発表した。2級試験(12会場)は過去最多716人が受験し、212人が合格した。3級試験(29会場)は2,084人が受験し、697人が合格した。両試験の結果から受験者・合格者の属性等をレポートする。

3級試験の合格率は過去4番目に低い33.4%

第17回「医療経営士2級」資格認定試験

●結果概要【表1】

	第17回試験	第1~17回試験累計
受験者数	716人	6,050人
合格者数	212人	1,638人
合格率	29.6%	27.1%

【表2】 第17回2級試験 年代別構成

年代	受験者数	合格者数	合格率
29歳以下	66人(9.2%)	20人(9.4%)	30.3%
30歳以上39歳以下	232人(32.4%)	66人(31.1%)	28.4%
40歳以上49歳以下	238人(33.2%)	78人(36.8%)	32.8%
50歳以上59歳以下	160人(22.3%)	42人(19.8%)	26.3%
60歳以上	20人(2.8%)	6人(2.8%)	30.0%

【表3】 第17回2級試験 勤務先別構成

勤務先	受験者数	合格者数	合格率
病医院	135人(18.9%)	37人(17.5%)	27.4%
医療関連企業	124人(17.3%)	37人(17.5%)	29.8%
医薬品製造・卸売	306人(42.7%)	100人(47.2%)	32.7%
金融機関	50人(7.0%)	16人(7.5%)	32.0%
大学・短大生	1人(0.1%)	1人(0.5%)	100.0%
その他	100人(14.0%)	21人(9.9%)	21.0%

【表4】 第27回3級試験および過去試験累計結果概要

	第27回試験	第1~27回試験累計
受験者数	2,084人	40,015人
合格者数	697人	17,671人
合格率	33.4%	44.2%

【表5】 第27回3級試験 年代別構成

年代	受験者数	合格者数	合格率
29歳以下	418人(20.1%)	115人(16.5%)	27.5%
30歳以上39歳以下	673人(32.3%)	242人(34.7%)	36.0%
40歳以上49歳以下	656人(31.5%)	241人(34.6%)	36.7%
50歳以上59歳以下	321人(15.4%)	92人(13.2%)	28.7%
60歳以上	16人(0.8%)	7人(1.0%)	43.8%

【表6】 第27回3級試験 勤務先別構成

勤務先	受験者数	合格者数	合格率
病医院	279人(13.4%)	98人(14.1%)	35.1%
医療関連企業	356人(17.1%)	133人(19.1%)	37.4%
医薬品製造・卸売	1,024人(49.1%)	377人(54.1%)	36.8%
金融機関	245人(11.8%)	43人(6.2%)	17.6%
大学・短大生	13人(0.6%)	2人(0.3%)	15.4%
その他	167人(8.0%)	44人(6.3%)	26.3%

※カッコ内の数値は全体に占める割合。小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合がある。
※勤務先別の「その他」には、弁護士、税理士等の士業、建設会社等の一般企業が該当。

●男女別構成

受験者数、合格者数、合格率のすべてにおいて「40歳以上49歳以下」がトップ。「30歳以上39歳以下」は受験者数、合格者数において僅差で続くが、合格率は全体を下回る28.4%で、「40歳以上49歳以下」は4.4ポイント開いた。

●年代別構成【表2】

受験者数は男性616人、女性100人、合格者数は男性187人、女性25人で、ともに全体の8割以上を男性が占める。合格率では男性(30.4%)が女性(25.0%)より5.4ポイント高い。

第27回「医療経営士3級」資格認定試験

●結果概要【表4】

受験申込者数23,211人のうち2,084人が受験し、697人が合格した。合格率は前回試験から6.4ポイント下げ、過去4番目に低い33.4%であった。累計受験者数は4万1,577人となった。

●年代別構成【表5】

受験者数、合格者数ともに「30歳以上39歳以下」が最多。「40歳以上49歳以下」が僅差で続く。合格率では16人中7人が合格した「60歳以上」が唯一40%を超えた。

●勤務先別構成【表3】

受験者数、合格者数ともに「医薬品製造・卸売」が最多。全体の4割以上を占め、他を大きく引き離れた。合格率も32.7%と全体を3.1ポイント上回った。「金融機関」は受験者数が少ないものの、合格率は「医薬品製造・卸売」に次ぐ32.0%であった。

●男女別構成

受験者数は男性17,911人、女性2,933人、合格者数は男性5,833人、女性1,144人で、ともに全体の8割以上を男性が占める。合格率では女性(38.9%)が男性(32.6%)より6.3ポイント高い。

●勤務先別構成【表6】

受験者数では最多の「医薬品製造・卸売」が全体のほぼ半数を占め(10,244人)、「医療関連企業」「病医院」が続く。合格者数でも同様の傾向になっている。合格率では右記3つの勤務先がほぼ同率で並ぶ一方で、「金融機関」「大学・短大生」が20%を下回る結果となった。

医療経営士 3級 2級 資格認定試験

医療経営士 資格認定試験 日程

試験日 **10月20日**
2019年

受験エントリー期間 **8月5日(月)~9月2日(月)**

受験料支払締切日 **9月3日(火)**

	第28回「医療経営士3級」	第18回「医療経営士2級」
受験料 ※手数料別途	8,640円(税込)	15,400円(税込) 両分野受験者 13,400円(税込) 分分野受験者 (分分野合格者)
受験資格	年齢、学歴、国籍等の制約はありません	3級資格認定試験合格者かつ、 本会正会員
試験会場 (予定)	札幌・盛岡・仙台・東京・金沢・名古屋・ 大阪・広島・高松・福岡・鹿児島・沖縄	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・ 大阪・広島・高松・福岡・沖縄

団体受験 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめて申し込みできます。
◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。※審査があります

受験エントリー
**9月2日
日まで!!**
同僚や
お知り合いの方に
ご紹介ください